

高性能減水剤(Ⅰ種) フローリックVP900M

フローリックVP900Mは、ポリカルボン酸系化合物を主成分とする中・高流動コンクリート製品向けに開発した高性能減水剤です。フローリックVP900MはJIS A 6204「コンクリート用化学混和剤」の高性能減水剤(Ⅰ種)に適合し、低粘性で流動保持性に優れるため、様々な形状の製品に対して高い充填性が得られ、振動締固め時間の短縮によるコスト低減が図れます。さらに騒音低下により作業環境を改善し、高品質で経済的なコンクリート製品の製造を実現します。

特長

- 分散性が高く、低粘性で流動保持性に優れています。
- スランプフローの大きい中・高流動コンクリートに適しています。
- 添加量を増加しても、凝結遅延を起こしにくい混和剤です。
- 製品表面に大きな気泡が少なく、美観に優れたコンクリート製品を製造できます。

物性

種類	主成分	外観	塩化物イオン(Cl ⁻)量 [※] (%)	全アルカリ量 [※] (%)	密度(g/cm ³ , 20℃)
フローリックVP900M	ポリカルボン酸系化合物	茶褐色液体	0.00	0.3	1.02~1.10

※分析値例

使用方法

- フローリックVP900Mの標準使用量は、セメント(粉体)質量に対して0.5wt%~2.0wt%の範囲でご使用ください。なお、使用量は試し練りにより決めてください。
- フローリックVP900Mは、単位水量の一部として計算してください。

空気量の調整方法

- 空気を連行させる場合は、フローリック専用のAE助剤をご使用ください。使用量は、当社担当者にご相談ください。

試験結果例

環境温度(℃)	混和剤		W/C (%)	s/a (%)	単体量 (kg/m ³)		スランプフロー (cm)	圧縮強度(N/mm ²)					
	種類	添加率 (C×wt%)			W	C		蒸気養生			標準養生*		
								7時間	24時間	14日	24時間	7日	28日
10	VP900M	1.05	35	50.1	175	500	60.0	20.9	34.5	55.5	10.7	63.5	78.3
20		1.15						23.3	38.4	58.3	22.6	63.4	80.5
30		1.20						24.1	40.9	60.4	38.3	60.8	78.4

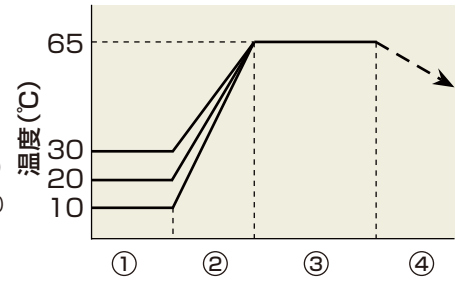
*脱型まで各練上がり温度で養生

試験条件

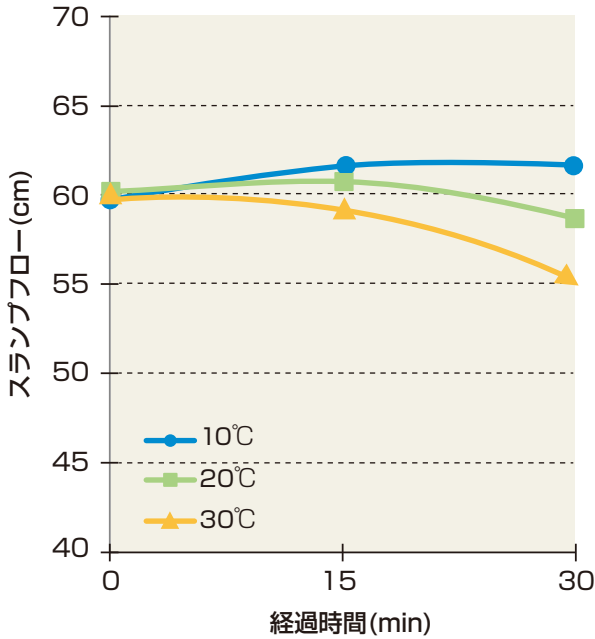
- ・環境温度: 10・20・30℃
- ・使用材料
 - セメント: 普通ポルトランドセメント
 - 細骨材: 陸砂・砕砂
 - 粗骨材: 硬質砂岩砕石 (Gmax=20mm)
- ・空気量: 2%以下

蒸気養生条件

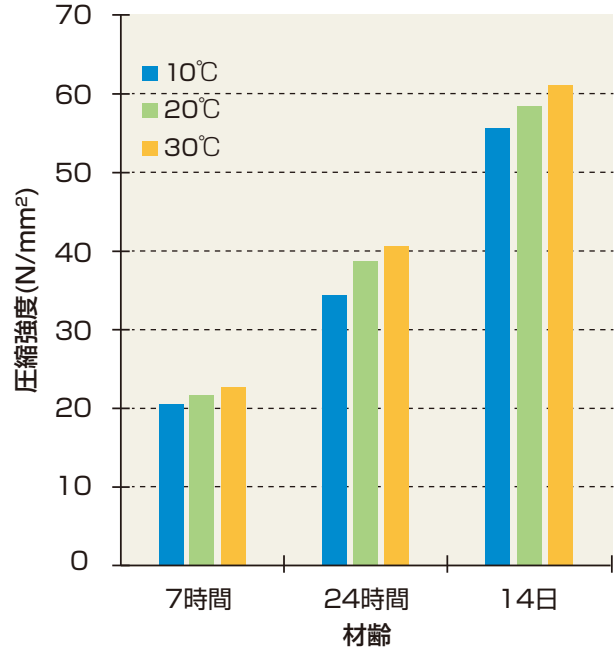
- ①前置き2時間(各環境温度)
- ②→昇温55℃/2時間(10℃)
昇温45℃/2時間(20℃)
昇温35℃/2時間(30℃)
- ③→65℃保持3時間(7時間強度)
- ④→蒸気養生終了後に各練上がり温度で気中養生



スランプフロー経時変化



蒸気養生時の強度発現性



使用上の注意

- 銘柄や主成分の異なる混和剤同士の混合は、沈殿やゲル化する恐れがあり、所定の性能が得られない場合がありますので、混合および併用は避けてください。
- 濁水処理や泥分処理の結果として回収水や細骨材に残留する凝集剤は、その濃度の影響により、コンクリートの初期流動性が低下することがあります。特に有機系凝集剤にはご注意ください。

取扱い上の注意

- 皮膚に付着した場合には、速やかに清水で洗浄してください。
- 飲み込んだ場合には、直ちに吐き出し、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- 目に入った場合には、速やかに清水で洗浄し、医師の診断を受けてください。
- 詳細は、当社の安全データシート(SDS)をご覧ください。

荷姿

タンクローリ